大学・高専機能強化支援事業
（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）【支援２大学】
事業概要

令和8年度8月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F129110109215
大学名	奈良女子大学	設置区分	国立
学校種	大学	都道府県	奈良県
申請形態	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）		

１.事業概要

AI技術とICT技術によって**生活者目線に立ったDXを推進し企業や地域の課題解決を牽引できる女性人材を育成**し、**女性割合の少なさが課題である情報分野への女性の進出を促進**する。育成目標の実現に向けては、これまでに引き続き**実務経験のある教員により経歴を踏まえた実践的な講義を提供**するとともに、修士課程においては**複数の IT 企業から外部講師を招へいし、システムの設計や開発、運用・保守といったプロジェクトマネージメントを実践的に学ぶ講義を新設**、さらにソーシャルコンピューティングやデジタリゼーション等**社会からニーズの高い分野を指導できる教員を新たに採用し、教育実施体制を充実**させる。また、本事業を全学的な情報教育推進の契機と捉え、**副専攻（情報科学）を新設**し、他分野と情報科学の融合研究や他分野から情報科学分野修士課程への推薦入試による進学を推奨するほか、**企業や他大学との間で情報系女性人材ネットワークを構築**し、情報分野への女性の進出の一助とする。入学定員については、情報分野を専攻する女性人材の増加に向け、令和7年度より生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コースの1年次入学定員を12名、3年次編入学定員を8名増員する。学部学生の増員と連動し、令和9年度より情報系修士課程の入学定員を5名、令和11年度より情報系修士課程の入学定員をさらに10名増員し、最終的に情報系修士の入学定員を15名、収容定員を30名増員する。

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	42	20	62	60
	増員後	42	50	92	124
	増分	0	30	30	64
大学の全組織の収容定員	増員前	114	396	510	
	増員後	114	426	540	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	36.8%	5.1%	12.2%	
	増員後	36.8%	11.7%	17.0%	
	増分	0.0%	6.7%	4.9%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系				
		計	0	0	
	情報系以外				
		計	0	0	
修士	情報系	生活環境学系情報衣環境学専攻	10	20	R9増員、R11増員
		計	10	20	
	情報系以外				
		計	0	0	
学士	情報系	生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コース	15	60	R7増員
		計	15	60	
	情報系以外				
		計	0	0	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
修士	情報系	生活環境学系情報環境学専攻	25	50	R9増員	奈良県奈良市
		総合理工学専攻 情報学学位プログラム・デジタルヒューマニティーズ学位プログラム（R10年名称変更予定）	25	50	R10改組、R11増員	奈良県奈良市
		計	50	100		
		改組前との差	40	80		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
学士	情報系	生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コース	35	124	R7増員	奈良県奈良市
		計	35	124		
		改組前との差	20	64		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士							
修士	生活環境学系情報環境学専攻（R6名称変更予定）	理学関係	家政関係				
	総合理工学専攻　情報学学位プログラム(令和10年4月名称変更予定)	理学関係	工学関係	家政関係			
	総合理工学専攻　デジタルヒューマニティーズ学位プログラム（令和10年4月名称変更予定）	理学関係	工学関係	家政関係			
学士	生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コース	理学関係	家政関係				

令和５年度選定　支援２（一般枠）　奈良女子大学

所在地：奈良県奈良市　　改組内容：研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員
情報系組織名：＜学士＞生活環境学部文化情報学科生活情報通信科学コース　＜修士＞人間文化総合科学研究科情報衣環境学専攻
情報系組織の入学定員：＜学士＞【R7増員】改組前15名　→　改組後35名　＜修士＞【R9、R11増員】改組前10名　→　改組後25名

奈良女子大学生活情報通信科学コースを中心とした生活者目線に立った女性高度情報専門人材を育成する取組

大学院修士レベルにおける情報専門教育の拡充
① 社会からのニーズが高いDX推進人材育成に必要な講義を新設
② 企業実務経験者による「プロジェクトマネージメント実践論」の開講

学部レベルにおける全学的情報教育の拡充
① 副専攻(情報科学)の新設
② 大学院情報環境学専攻への推薦入学支援





高度情報人材OGとの連携
① IT企業や情報系研究所で高度情報人材として活躍するOGとの連携
②「情報科学教育検証シンポジウム」の開催



学部レベルにおける情報専門教育の拡充
① 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)の認定
② 1年次入学定員・3年次編入学定員の拡充

二本柱の育成目標



- 情報システムやソフトウェアを生活者目線で研究開発可能な女性人材育成
- AI技術とICT技術によって生活者目線に立ったDXを推進し、企業や地域の課題解決を牽引できる女性人材育成

生活情報修士修了者への社会ニーズ

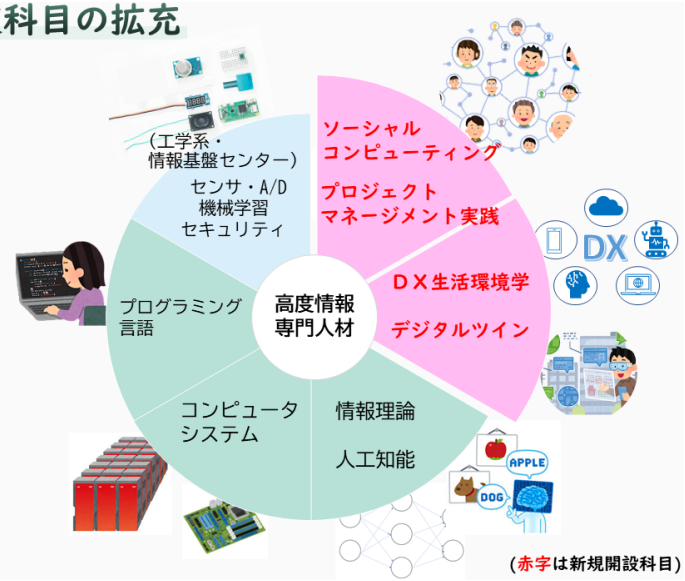


学校推薦求人数

約100社（2024年卒）

◆インターンからの早期選考でも非常に良い成績を残しています！
◆修士修了生の主な就職先(R1～R4)
日立製作所(4)　三菱電機(4)　京セラドキュメントソリューションズ(2)
NTT研究所　富士通研究所　日本アイ・ビー・エム　凸版印刷
ダイハツ工業　野村総合研究所　パナソニックIS　ローム　ヤフー
日本HP 富士通ST　NTTデータ関西　地方公務員 計23名(全30人中)
※()内は2人以上の場合の人数

授業科目の拡充



（赤字は新規開設科目）

①修士課程「情報環境学専攻」の定員増



10名 → 25名（R11年度～）

②学部卒業時定員の増員

1年次入学定員は27名



15名 → 35名（R7年度～）

③教員の増員

情報基盤センターの専任教員1名を含む



6名 → 11名

④研究室の増設



6室 → 11室（R7年度～）（修士課程）

＊「情報衣環境学専攻」から「情報環境学専攻」へ大学院の専攻名称変更予定